



# 京都市消防局

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

&lt;報道発表資料&gt;

(府 同 時)

令和 8 年 2 月 6 日

京都市消防局総務部総務課

## 令和 7 年度京都府消防定例表彰式の開催

京都市消防局では、市民の皆様の安全を確保し、安心を実感していただくため、消防団、自主防災会等の地域の皆様と力を合わせて防火・防災に取り組んでいます。

この度、消防に関して功労のあった消防吏員、消防団員及び優秀な消防機関等を表彰する、令和 7 年度京都府消防定例表彰式の開催に当たり、次のとおり受章機関及び受賞者が決定しました。

### 【式典概要】

- 1 日 時 令和 8 年 2 月 22 日（日）午後 1 時から  
※「第 34 回京都府消防大会」の中で表彰
- 2 場 所 国立京都国際会館メインホール（〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町 422）
- 3 授与者 京都府知事 西脇隆俊
- 4 主 催 京都府、公益財団法人京都府消防協会

### 【受章者等（京都市関係分）】

- 1 京都府知事消防表彰
  - (1) 消防機関表彰 竿頭綬 京都市伏見消防団 小栗栖分団
  - (2) 消防吏員・消防団員表彰 功劳章 10 名（別紙 1 のとおり）  
永年勤続功労章 21 名（別紙 1 のとおり）
  - (3) 四世代消防団員表彰 1 家族 4 名（別紙 1 のとおり）
  - (4) 自主防災活動表彰 聚楽学区自主防災会（上京区）  
藤の木学区自主防災会（伏見区）
- 2 公益財団法人京都府消防協会長表彰（別紙 2 のとおり）

#### （基準）

- ・竿頭綬：表彰旗表彰（防災思想の普及、消防施設の整備等の活動成績が特に優秀で、他の模範と認められる消防機関）に準じる消防機関
- ・功労賞：消防吏員は消防司令補以上の階級に、消防団員は分団長以上の階級に、原則 10 年以上在籍し成績が特に優秀な者
- ・永年勤続功労賞：消防吏員または消防団員として、勤続年数が 20 年以上あり、成績が特に優秀な者
- ・四世代消防団員表彰：四世代以上にわたり消防団活動に従事している者
- ・自主防災活動表彰：防火防災に関する活動及び普及啓発に功労があったもの

&lt;お問合せ先&gt;

京都市消防局総務部総務課

電話：075-212-6629